

豊中・サンマテオ  
都市提携ニュース

第 3 号  
昭和46年 4 月 1 日発行  
豊中・サンマテオ  
姉妹都市協会  
事務局 豊中市企画部  
企画課(54)1121



閲覧用

### サンマテオ盆栽クラブ一行来豊！

サンマテオ在住の日系人が主体となって作っているサンマテオ盆栽クラブでは、かねてから日本訪問特に姉妹都市豊中訪問を計画して、3カ年間の積立のすえ昨年10月やっと実現、豊中盆栽クラブと交歓を深めた。一行は19名から成り、10月17日から11月2日までの16日間を団体行動で日本各地を観光し、その後それぞれの故郷を訪れた。

写真は、向って左から1人おいて竹内義治豊中市長と竹盛満サンマテオ盆栽クラブ会長が豊中盆栽クラブ主催の盆栽展に見入っているところ。

# 姉妹都市サンマテオを訪問して

島 岡 三 郎

## 1. は し が き

昨年9月25日から約20日間にわたって1970年アメリカ公共事業協会年次会議がグラスで開催されるのを中心に、アメリカの各都市の公共事業や環境衛生などの視察をする機会を得たので、当市の姉妹都市であるサンマテオにも是非立寄ってみたいと思い、視察団一行とアメリカ本土最終訪問地のロスアンゼルスで別れて単身訪問する予定でスケジュールをと、のえ、サンマテオ姉妹都市提携委員会に一応アメリカでのスケジュールを知らせていた。サンマテオとは1963年10月に姉妹都市提携を結んでから7年来、サンマテオからこられる市民のお世話や、豊中からサンマテオを訪問される方々の紹介など、数え切れないほどお世話をさせていたゞているが、私自身、未だサンマテオ市へ行ったことも見たこともないのだが、7年来もお世話させていただいていると、姉妹都市サンマテオから送られた、航空写真や、地図、資料などで、サンマテオ市の位置や、フォスターシティー、コヨーテポイント、競馬場など、比較的わかりやすい位置にある地名や施設の名は頭に描かれていた。従って、この意味では姉妹都市サンマテオは、2度目か3度目の訪問のような気やすさと、常に文通や訪問される友人に会えるなつかしきで一ぱいであった。



空から見たサンマテオ (機内から撮影)

東京羽田空港を9月25日午後5時出発し、ノンストップでサンフランシスコまで、8時間56分、高度8.800 m、時速950km、日本時間で9月26日午前1時56分、正に深夜のアメリカ入国であった。ところが現地時間は25日午前10時15分ということである。

サンフランシスコに近づくに従って、サンフランシスコ半島が太平洋上にくっきりと姿を現わした。何しろ8時間も海の上ばかりを飛んで来たので大陸が見えると心のはづむ。半島の上空へ来ると眼下にサンフランシスコの水源地である大きな人工湖や、湾の埋立をしたフォスターシティー、などが見え始め、サンマテオが、ここら辺にあるのでははないかという感覚が脳裏を走る。ほど定時にサンフランシスコ国際空港に着陸した。一行5名と機を出て荷物を受けとる場所に来ると、部屋のガラス越しに、ジム中田氏、池田早苗氏、アンダーソン女史が出迎えに来ている。驚きと喜びで一ぱいだ。というのもアメリカ大陸第1歩に何も知らない5人の日本人にとって現地調達のエージェントとの出迎えが何よりのたよりであったからである。入国検査を受けてゲートを出ると先づ姉妹都市の面々と握手を交わし、エージェントの堀切氏と打合せをする。ジム中田氏の話では、今、これから私をフォスターシティーのレストランに案内し市の計画部長と昼食を共にしたいとのことである。

今回の旅行に際し私が一行の幹事役としてきた以上、ホテルに落付くまでは自由にできないことを説得し、エージェントの堀切氏の案内でサンフランシスコ市内にあるホテルに落付いた。

## 2. 姉妹都市のあじわい

今回の視察団一行のメンバーは、団長に津市の角永市長、小諸市の町田市市長、大和市の浜田総務部長、名古屋市の祝井工場長と私の5名で、姉妹都市を持っている市は名古屋市と豊中市だけである。津、小諸、大和市のトップの方は姉妹都市とはどのようなものであるかということを知らない。サンマテオ市の御招待に対し、一行5名が遠慮なく御馳走にあづかることとなり、ジム中田氏の案内でフォスターシティーにあるレストランへ向った。フォスターシティーはサンマテオ市の郊外にあるサ





日本庭園の記念碑、左がメアリー・アンダーソン夫人（前サンマテオ姉妹都市提携委員会会長）、右が池田早苗氏（日本庭園後援会長）

ンフランシスコ湾の埋立地で、湾へ出られる水路を残して埋立し、住宅からヨットにのって出られるヨットハーバーがある。このヨットハーバーに面しOTO'S AUTOMOTIVE SERVICE レストランがある。25日午後5時に飛行機にのって、午前2時までに夕食と朝食を食べ、またすぐの昼食であるので、できるだけ軽い食事を注文した。どうも時差の関係と一夜寝ていないせいで食事が進まないが、切角の御馳走を喜んでいた。サンマテオ市から計画部長のWAYN M・SWANGと助役代理の2人が出席され一行5人と姉妹都市の役員3名の10人でそれぞれ話がはづむ。食堂のサービスマンが、空輸されて来た生きたガニ（ザリガニのような大きなもの）にナフキンをはさませ一行に見せる。一行の話し具合はまだ東京にいるように、日本語で、もう2、3年前からの知己のような話し振りである。一行の感想を聞いてもまだ日本にいるようであるという。2時を過ぎてからジム中田氏とアンダーソン女史の車で日本庭園や中

央公園へ出かけた。この日本庭園には豊中から寄贈した五重の塔が心字池の裏の築山に立っている。この五重の塔の寄贈をめぐって日本人会長の池田早苗氏との間にちょっとしたエピソードがある。池田氏は、日本人会が中央公園に日本庭園を作るさいに五重の塔を豊中市から寄贈を受けることの使命をもって豊中市をおとづれたが、何分にも高価なものそう簡単にOKが出る筈がない。滞日中の度々の再促で池田氏も大変困って自分で五重の塔の製作を依頼したそうだ。そのあと豊中市から寄贈の申入れをしたので、今度は注問先をことわるのに苦労したそうだ。

このいわれのある五重の塔の前で苦労した2人が一緒に写真を撮ることも感無ろということである。日本庭園には6畳8畳2間のあづま屋があって部屋の欄窓には彫刻をほどこし、床には鯉の掛軸がかけてある。こゝで休憩していると、全く日本の国のどこかの公園に行っているようだ。人との語らいといい風景といい、姉妹都市に来て姉妹都市の実感がわいてくる。姉妹都市を持っておられない一行にとっては、その驚きと興味はより一層である。公民館や市役所を訪問したのち、アンダーソン女史が、一行を自分の家に招待してくれた。一行が旅行をしても民家におとづれることは、おそらくこゝ以外にはないはずである。一行5人はお茶と手づくりのお寿司（手伝の方が福島出身であるので作らせたそうだ）を御馳走になり一層姉妹都市に対する関心を強くされ、帰国したら早速姉妹都市を作りたいと津の角永市長さんらが力説されていた。

### 3. 姉妹都市の持つ意義

サンフランシスコからグラスに向った。グラスをおとづれるまではグラスは砂漠の中にあってテキサス時代の治安の悪い所であると考えていた。グラスの商工会議所から5



アメリカ公共事業視察団一行及びサンマテオ市関係者

人の日本人がグラスで開催されているA.P.W.A (アメリカ公共事業協会) 年次総会に出席しているのであれば是非会いたいと、エージェントの品川氏を通じて呼びかけて来た。商工会議所からのお声がかかりでもあるので、敬意を表しに行こうということで、一行がグラスの商工会議所を訪問した。商工会議所ではR. E. Young 副会頭とグラス市の管理人G. A. Weber氏、E. F. Laux氏が出迎えてくれた。こちらから訪問のしるしを渡すと、グラス市管理人からアメリカ国旗、テキサス州旗、グラス市旗をセットした送りとYoung 副会頭からグラス商工会議所名誉会員の証が送られた。



日本庭園、向うに五重の石灯籠が見える。

開口一番あなた方はグラスを何で知っていますかと尋ねられ、別に悪気もなくケネディ暗殺の地として知りましたということを答えると、グラス市の管理人は、それは誠に残念なことだ。何とかしてグラスを世界の人々に知ってもらうためにはどうすればよいか、と問いかけて来た。グラス

は綿花と木材の集散地としてアメリカ中南部の主要都市であるが、1900年代にテキサスの東部で油田が発見されたため、その景気で成金や富豪が住みつき、平原のまったの中にダウンタウンが出現しその周囲に高級住宅地がはりつき、最近では金融、保険のビルが建ち並びゼネラルモーターズや、F11ジェット戦闘機など重工業も誘致されてきた新興都市である。さらに、アメリカの主要都市と3時間で結ばれる交通の要衝である。従って、商工会議所としては何とか、全世界から知ってほしい。特に、日本とは綿花の取引もあってよく知ってほしいとのことであった。私は即座に姉妹都市をいくつも作られたらどうですか、と話しかけ姉妹都市の状況を説明した。市管理人も商工会議所の副会頭も非常に乗り気で、名簿があったらいただきたいとのこと、早速名簿をお渡ししておいた。

今回のアメリカ公共事業視察では主としてグラスにおける会議とシカゴにおける下水処理スラッジ対策が主要な課題であった。しかし、折角ニューヨークや、ロサンゼルスを経るのだから有意義なものにしてほしいとの希望でニューヨークは東京都と姉妹都市である関係で東京都を通じてニューヨーク市のミュニシパルビルディング(市の事務所)の14階にある ENVIRONMENTAL PROTECTION ADMINISTRATION PUBLIC INFORMATION OFFICER環境保護情報局のジェームス・マーシャル理事からニューヨークの環境保護行政(公害行政)をくわしく聞くことができたし、またロサンゼルス市では姉妹都市である名古屋市の清掃局から行かれた祝井さんの紹介でロサンゼルス市役所の儀典長補佐のジョージ・サエキ氏に会い、ヨーティー市長から“ようこそおこし下さいました” “greeten”と書いた歓迎の公文書をいただき、ジョージ・サエキ氏の通約で環境衛生の技術者リチャード・B・バ



日本庭園にて池田早苗氏と

ンブレイイ氏からロスアンゼルス環境衛生問題、大気汚染、水質汚濁問題について知ることができた。

姉妹都市は、1956年にアイゼンハワー大統領が提唱した people to peopleの精神のもとに民間外交として全国134都市に及ぶ姉妹都市を持っているが、今回の視察のように

行政ベースでこれだけ、姉妹都市の機関がわれわれ視察団一行に便宜を与えていたことに対し感謝をするとともに、姉妹都市活動に力を注がねばならないことを痛感した。

(豊中市企画部長)

## 姉妹都市提携事業功労者の表彰

去る1月22日に開かれた姉妹都市協会理事会において姉妹都市提携事業の推進に最も貢献したサンマテオ市民4人を表彰することに万場一致で承認されました。

表彰を受けるサンマテオ市民は次のとおりのもので、秋にサンマテオ市親善訪問団派遣の際に記念盾が贈られることになっている。

### 1. エルマS・アンダーソン牧師

初代サンマテオ姉妹都市提携委員会議長、提携前から姉妹都市提携促進にご尽力され、豊中市民及び学生がサンマテオ市訪問の際にはよくその面倒を見、地域にあっては地味な活動を通じて人望も高い。

### 2. メアリーL・アンダーソン夫人

前サンマテオ姉妹都市提携委員会議長(3期)。過去3回の訪日により大の親日家であり、国際留学生委員、国際

赤十字奉仕会委員等の外サンフランシスコ湾地域(ベイエリア)の姉妹都市提携委員会議長会の会長を歴任して、国際親善及び姉妹都市提携事業の推進に役立っている。

### 3. 池田早苗氏

日本庭園後援会会長。日系人の多いサンマテオ市において日本人会会長として中心的な役割を占めており、サンマテオ中央公園内に日系人が主体となって日本庭園を建設できたのも同氏のご尽力の賜ものといわれる。

### 4. ジム中田氏

サンマテオ姉妹都市提携委員会常任理事。自営のサクラ旅行社を通じて両市民の人物交流に一役買っている。また、公式非公式を問わず両市民の通訳を引受け、両市の友好と親善に貢献している。

## メアリーL・アンダーソン夫人 三度び来豊!!

姉妹都市サンマテオを訪問したことがある人は誰でもメアリーL・アンダーソン夫人の強い印象をもって帰ってくる。それほどアンダーソン夫人はサンマテオを訪問する豊中市民といわず日本全国の方を親身になって歓迎してくれる。

そのアンダーソン夫人が、昨年10月にご母堂の急逝により故郷のフィリピンに里帰りしておりましたが、帰途豊中に立寄られ市民、知人と旧交を久方ぶりに楽しまれました。豊中滞在中は浅井正氏宅に民泊され、兵庫県の三木市長、明石市長及び堺市長、大阪府井筒外事課長をたずねてサンフランシスコベイエリアの諸都市との姉妹都市提携活動の推進を強く訴えておりました。

また、アンダーソン夫人が東京を立つ前に次のようなメッセージを住友銀行を通じて送って来ました。

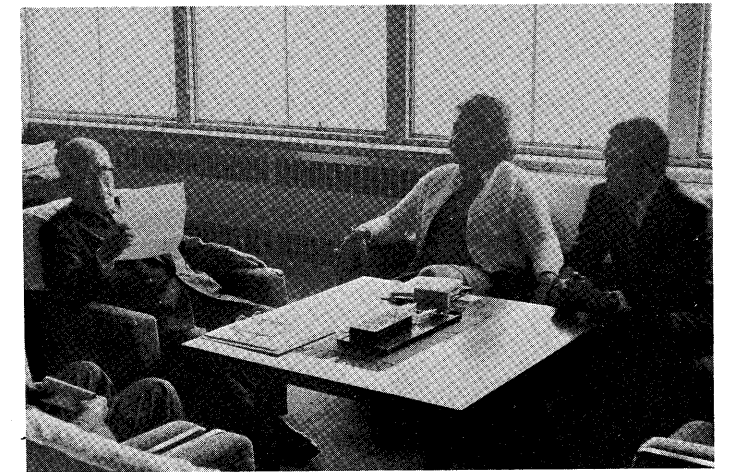
「私の最近の豊中訪問は非常に短かったので、私が見たいと思っていたほど皆さんの公共施設を見ることができなかったのを非常に残念に思いますが、丁度再選された有能な竹内義治市長の指揮のもとに、豊中市の大発展ぶりをまのあたりに見ること

ができ、豊中と姉妹都市であるサンマテオの住民として、都市提携したことを非常に誇りに思っております。

豊中市のたくさんの友人の皆さんのご歓迎に対し、心から感謝のお礼を申し上げますと共に、各々の方々の1971年のご多幸とご繁栄を祈念して私の親愛のしるしといたします。」かしこ

1970年12月

メアリーL・アンダーソン



サンマテオ市長からのメッセージを読む堺市長



## ＊ 姉妹都市だより ＊

### 〔サンマテオ姉妹都市旗届く〕

昨年春、サンマテオ姉妹都市協会がサンマテオ市の子供たちを対象に旗のデザインを募集してコンテストを行ったところ、250人以上の応募があり、ベイサイド中学校2年生で、ウォルター・ジェンセン氏指導の美術教室のサンドラ・メリンコフ嬢の作品が見事当選いたしました。

当選した図案から旗を制作するために、ベイサイド中学校のミス・フィリス・スボジット先生が教えている家庭科の生徒たちが当りました。

この旗は、サンマテオ姉妹都市協会の秘書役のヴァージニア・ウエルチ夫人から姉妹都市豊中へ贈られてきました。

この旗は、案は、世界の人たちの友情と親愛を象徴して



写真は、向って左が旗の図案者のサンドラ・メリンコフ嬢。右はメアリー・L・アンダーソン夫人。



写真は、豊中に贈られてきたサンマテオ姉妹都市旗。豊中市長をさきでレイディアラゴン氏とその令嬢

おり、青の部分は空と海を表わし、緑の部分は大陸を表わしております。そして、円い顔は世界の人類すなわち白、黄、赤および黒人種を示し、友情と親和の笑顔をとたえている。

この旗は、サンマテオの子供たち全員から豊中市民すべて特に子供たちに贈られてきたものです。

### 〔サンマテオ市で姉妹都市週間盛大に開かれる〕

サンマテオ市では1963年に提携した豊中市と1969年に提携したデンマークのヴァルデ市と姉妹都市関係をますます深めることを意図して、昨年10月10日から10月17日までの1週間をシスターシティウィークと名づけて全市をあげて盛大に記念行事を行なった。

これは、豊中市との提携満7周年、ヴァルデ市との提携満1周年を記念して行なわれたもので、姉妹都市提携の意義をいつまでも理解し、他の国民及び国々と共に平和を享受することを祈念して行なわれた。

### 〔サンマテオ少女バレーボールチーム来豊〕

サンマテオ市のベレスフォード校の少女バレーボールチームが今年6月下旬頃来豊します。このチームは、9才から12才までの12名の女生徒と引率者6名から編成され、日本に2、3週間滞在し、その間豊中市及び近辺の同年令層のチームとバレーボールの親善試合をすることになっている。

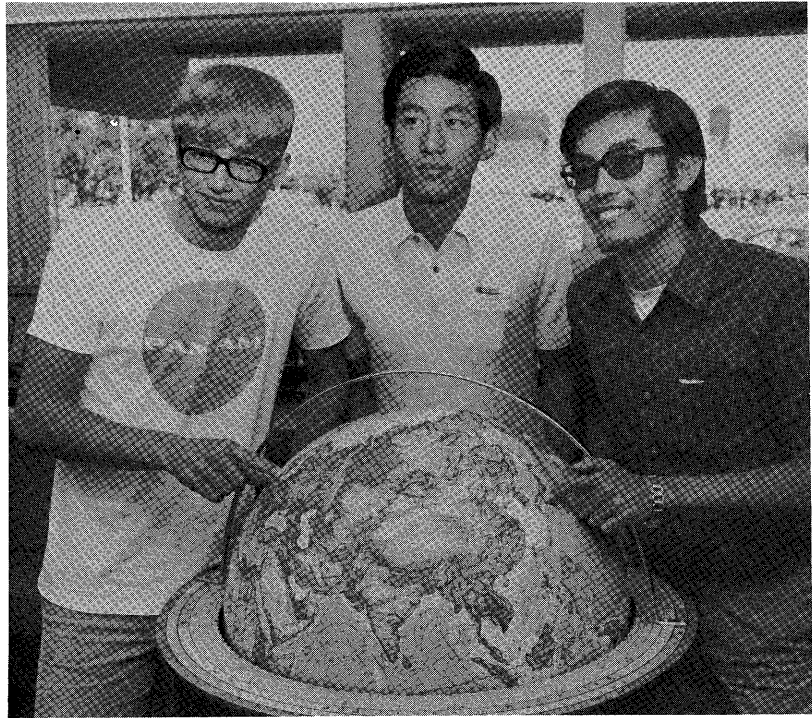
このチームは、マニュエル・チャッカリアンコーチの指導を受け、地域ペニンシュラの常勝チャンピオンである。

現在、日本派遣のための基金集めが進められており、すでにダウントウライオンズクラブから450ドル、姉妹都市協会から250ドルの寄付を受けている。



## 〔世界の兄弟〕

サンマテオ市では、豊中市のほかにデンマークのヴァルデ市とも1969年10月に姉妹都市提携を行っており、人物交流、文化交流も日増しに盛んになっております。提携のきっかけは、サンマテオ市民にデンマーク出身者が多く、都市的な性格が非常に似かよっているところからです。



写真は、左から右へデンマークのヴァルデの学生、ヘンリック・クリステンセン君（アラゴン高校在学中）と豊中の学生、福井テルユキ君及び中村ノリヒデ君がそれぞれ自分たちの住んでいる所を指さしている。

+++++

## 豊中－サンマテオ姉妹都市親善訪問団第2次募集のご案内

豊中市とサンマテオ市とが昭和38年10月8日姉妹都市提携して以来今年で8年になります。このたび、姉妹都市親善訪問団を組織的に結成し派遣することになりましたので、市民一般、各層団体一人でも多く是非この機会にご参加下さいませようお待ちしております。

### 1. 募集要項

- (1) 旅行期間 昭和46年10月17～25日
- (2) 募集人数 40名以上
- (3) 参加団費 295,000円

### 2. 申込要項

#### (1) お申込先

三菱銀行豊中支店（豊中市本町1-2-8）  
TEL：068-55-1041）

又は、阪急交通社 海外旅行部（大阪市北区角田町31、  
TEL：06-312-6331）までお申込み下さい。

#### (2) 申込金

¥30,000-（団費の一部に充当します。）

#### (3) 申込締切

第二次締切日＝昭和46年5月31日

（ただし定員になり次第締切らせていただきます）

### 3. ご日程

- |        |                         |
|--------|-------------------------|
| 10月17日 | 東京発→サンマテオ（ロイヤルコーチ泊）     |
| 18日    | サンマテオ（ " ）              |
| 19日    | サンフランシスコ（サンフランシスコヒルトン泊） |
| 20日    | ロスアンゼルス（ロスアンゼルスヒルトン泊）   |
| 21日    | ディズニーランド（ " ）           |
| 22日    | ホノルル（ハワイアンビレッジ泊）        |
| 23日    | カウアイ島（ " ）              |
| 24日    | ホノルル                    |
| 25日    | 東京着                     |

### 4. その他

出発から帰国までベテランエスコートが添乗。現地では日本語ガイドが各々お世話いたしますので何の不自由もありません。内容的にみて、他のどの既存ツアーよりも充実しており、姉妹都市サンマテオでの交歓、ハワイの島めぐり等を折り込み、きっとご満足いただけるよう配慮してあります。



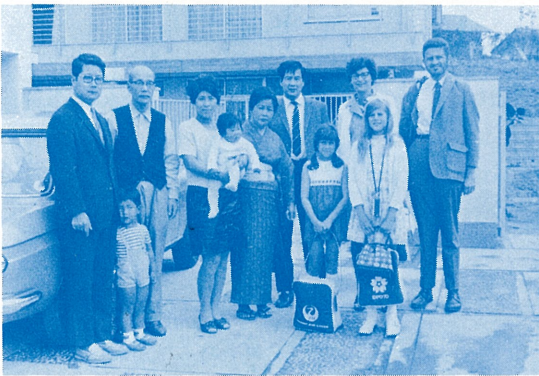
## 短 信

昭和45年4月27日～5月1日 サンマテオガールスカウトクラブ役員のヴァージニアF. ウェルチ夫人及びジム中田氏来豊。ウェルチ夫人は大阪地区ガールスカウトクラブ主催のバザー展に出席。豊中市内及び万博会場を見学。前に琴の親善使節としてサンマテオ市を訪問したことのある山口玲子さん宅及び、矢沢瑞枝豊中ガールスカウトクラブ会長宅に民泊。



大阪地区ガールスカウトクラブ役員と交歓するウェルチ夫人

5月8～13日 ドクターストーン氏夫妻及び子女2人来豊。中野就広氏宅に民泊。万博会場見学及び豊中央ライオンズクラブ主催のナショナルチャーターデー行事に出席。



ドクターストーン一家と中野一家

5月18～20日 サ市日系人会会長の池田早苗氏来豊。姉妹都市協会総会出席され、協会会員と交歓。

## 編集後記

昨年は、世紀の祭典の万国博が隣接の吹田市において開催され、世界の国々から日本に多数の人々が集まり、国際

6月20～23日 サンマテオ大学生、ベングリック君来豊、豊中市周辺見学。

7月16～19日 ドクターバーカー氏外6名がジム中田氏の案内で来豊。市内見学及び万博会場見学。

7月22日 サンマテオ地域の写真家レイディアラゴン氏及び令嬢来豊。

7月24日 豊中市小中学生児童図画作品116点をサ市に送り、好意により加州住友銀行サンマテオ支店でサ市児童図画と合同展を開いてもらう。

10月9～10日 アメリカ公共事業視察団の1員として渡来していた島岡三郎企画部長が帰途サ市を親善訪問。

10月28～29日 サンマテオ盆栽クラブ一行19名来豊。豊中盆栽クラブと交歓して盆栽展を観賞。

12月3～4日 ジム中田氏来豊

12月8～14日 メアリL. アンダーソン夫人来豊。兵庫県三木市長、明石市長及び堺市長、大阪市外事課長を訪問して会談、サンフランシスコ・ベイエリアの諸都市との姉妹都市提携事業の促進を強調。

12月28日 サンマテオ市小中学生の図画作品46点が加州住友銀行を通じて住友銀行豊中支店に送られてきた。

(昭和46年1月25日から2月20日まで住友銀行豊中支店ロビーで展示)



住友銀行豊中支店で展示されたサンマテオ市学童作品

親善の実は大いに上ったことと思われます。この気持をいついつまでも持ちつづけ、世界の平和と相互理解に役立たせたいものとお願いいたします。

## 【会員募集】

個人会員 (入会金 500円) 学校・ (入会金 1,000円) 法人会員 (入会金 5,000円)  
(会費年額 1,000円) 団体会員 (会費年額 2,000円) (会費年額 10,000円)